

氏名	後藤 由佳
授与した学位	博士
専攻分野の名称	保健学
学位授与番号	博甲第3946号
学位授与の日付	平成21年3月25日
学位授与の要件	保健学研究科保健学専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文の題目	Effects of aging on heart rate variability and its relationship to psychosomatic complaints in women (女性の心拍変動に対する加齢の影響と、不定愁訴の関連)
論文審査委員	主査 深井 喜代子 副査 西田 眞壽美 景山 甚郷

論文審査結果の要旨

論文審査要旨： この論文では、19歳から81歳までの、明らかな神経症や器質的疾患のない291名の女性を対象に、日本版Cornell Medical Index (CMI) (三京房)による健康評価を行い、エルゴメーターで運動負荷した前後の心拍変動をActive Tracer (GM S)を用いて記録、周波数解析した。対象を10歳ごとの6つのグループに分け、身体的特徴、CMIスコア、運動負荷前後の自律神経活性が加齢によってどのように変化するかを検討した。その結果、運動負荷時にはHF (副交感神経活性)が減少し、負荷後にはLF/HF (交感神経活性)が増加した。また、安静時にはHFが、運動負荷時には心拍数とLF/HFが、それぞれ加齢に伴い減少した。これらの知見は健康女性において初めて見出されたものである。また、外来受診する女性患者の健康度の診断に運動負荷テストが有用であることを示し、臨床に資する新たなエビデンスを提供した。以上より、本論文は博士の学位に値すると判断された。